



三條南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club



2012.10.1

No.2053

No.11



- 出席率** 会員47名中37名
- 先々週の出席率** 84.44%
- ビジター** 米山奨学生 ツァイプトン・ドルジ君
- 先週のメークアップ**
 - 9/27 燕RCへ
平松修之君 野島廣一郎君 高橋祐介君
谷 晴夫君
 - 9/29 第4分区IM(巻)へ
馬場信彦君 坂井範夫君 丸山征夫君
荒澤威彦君 星野健司君 荻澤喜一郎君
齋藤嘉一君 佐藤嘉男君 鈴木園彦君
鈴木武君 田代徳太郎君



会長挨拶

三條南ロータリークラブ 会長

坂井範夫

皆さん、こんにちは。ご挨拶申し上げます。

29日(土)、巻ロータリークラブをホストに開催されました「第4分区IM」について先ずご報告申し上げます。

12時に市内4クラブ合同で、バス2台に分乗し出発、会場の「ほたるの館(巻農村環境改善センター)」へは、2名分の席に一人と、ゆったりと快適なドライブとなりました。

13時開会。開会宣言がなされ、国歌・Rソング斉唱、主催者・来賓挨拶等のセレモニー終了後、基調講演として、以前当クラブでもご講演いただいた、自衛隊新潟地方協力本部長 吉田賢一郎氏のお話がありました。

その後、15時頃より“五ヶ浜海岸”に移動、海岸清掃に汗を流しました。最近はマナーが良くなってきてはいるようですが、まだまだポイ捨てが多いのか、ペットボトルをはじめ、プラスチック製のゴミがほとんどでした。参加者の懸命な作業にも拘わらず、半分も拾いきれなかったのではないのでしょうか。清掃後、じょんのび館にて入浴、さっぱりとしたところで、馬場バスターガバナーの乾杯の音頭で第4分区11クラブの親睦交流会が始まりました。そして、19:00閉会、三條へ戻り、いざ二次会会場“松木屋”へ直行した次第です。松木屋さんには今回も格安料金でやっていただきました。今後も続くと思いますが、よろしくお願い致します。

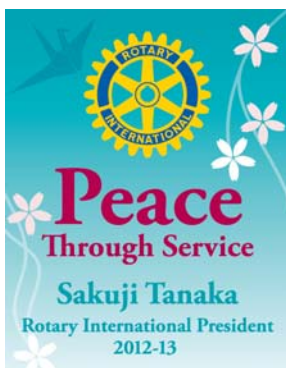
他クラブも二次会を設定し、本寺小路に散って行きました。その晩は本寺小路も忙しく、賑わったことでしょう。

新潟新会員の推薦につきまして、皆様より「異議なし」のお返事をいただき、早速西巻さんと入会のご案内に行きまして、本日よりご出席いただけるかと思っておりましたが、ご都合で22日よりお出で下さることとなりました。8日、15日と2週休会となりますが、お休み明けにはまた、新たな仲間を迎えることができ、うれしい限りです。

四つのテスト

一言行はこれに照らしてから

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるか どうか



国際ロータリー会長 田中作次[埼玉、八潮]
 第2560地区ガバナー 鈴木重彦[長岡]
 第4分区ガバナー補佐 杉山太三郎[巻]
 会長 坂井範夫
 幹事 丸山征夫
 S A A 永桶俊一

事務局 〒955-8666 三條市旭町2-5-10
三條信用金庫 本店内
 TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095
 E-mail info@sanjo-minami.jp
 URL http://www.sanjo-minami.jp

2週間のお休みの間、16～17日には「4RC合同社会奉仕事業」で、東日本大震災被災地への研修旅行があります。当クラブからは11名の参加です。現地では、語り部ガイドさんの講話、浸水被災エリアの視察・献花、南三陸さんさん商店街視察等、復興支援・防災学習プログラムが組まれています。ご参加の皆さん、体調に気をつけて、実多い研修となりますようご協力よろしくお願い致します。

昨夜から今朝にかけて新潟を通り過ぎた台風、ややオーバー気味な報道に心配させられましたが、被害が少なく安堵致しました。テレビからは「●●地方で被害続出です」・・・とレポートされ、よくよく聞いておられますと“かすり傷”でした・・・とのこと、安心しながらも、過剰な報道に疑問を感じておりました。

幹事報告



丸山 征夫 幹事

●村松ロータリークラブより「創立50周年記念報告書」が届いております。

●山崎ガバナーエレクト事務所より「山崎年度(2013～14年度)3大大会日程」のご案内

- ① 会長エレクト研修セミナー (PETS) 2013年2月23日(土) 於: 中条グランドホテル
- ② 地区協議会 2013年4月13日(土) 於: ロイヤル胎内ホテル他
- ③ 地区大会 2013年11月16日(土)～17日(日) 於: ロイヤル胎内ホテル他
- ❖地区大会記念ゴルフ大会 2013年10月10日(木) 於: 日本海CC

※山崎ガバナー年度第4分区ガバナー補佐・・・三条東RC 鈴木守男さんに決定致しました。

委員会報告



親睦・プログラム・ニコニコボックス委員会

野中 悟 委員長

忘年家族会、新年会についてのお知らせ

先日、委員会を開催し、今後の行事予定について打合せ致しました。『忘年家族会』『新年会』についての企画(案)をお知らせいたします。どうぞ今から予定表に書き込んでいただき、多くの皆様のご出席をお願い致します。奥様にも是非お声かけ下さい。

忘年家族会

☆日時 12月17日(月) 18:30～ ☆会場 ジオ・ワールドVIP
楽しいアトラクションを検討中です。ご期待下さい。

新年会

☆日時 1月28日(月) 18:30～ ☆会場 松木屋
武藤昭三先生よりご指導いただき、恒例の「記念俳句会」を予定しております。
多くの作品が寄せられますようお願い致します。
なお、新年会会場はテーブル席にしたいと考えております

その他

6月3日開催予定の「創立45周年記念例会」について
『2000回記念例会』と同様に名誉会員、元会員の方々をお誘いする予定です。

ニコニコボックス

NIKO-NIKO BOX

～ 10月1日 12,000円
今年度累計 268,000円～

坂井君 29日(土)の巻でのIMご出席の皆様、大変ご苦勞様でした。
台風もこれくらいで終わって良かったです。

星野君 9/29(土)のIMでは大変お世話になり、ありがとうございました。

野中君 今日のBOX担当 石山さん、ありがとうございます。
皆さん、今月もBOXへのご協力をよろしくお願い致します。
29日のIM、ご苦勞様でした。

安達君 欠席が続いて恐縮です。BOXに協力!
大溪君、草野君、熊倉君、田中君、銅冶君
野島君、野水君

石山君 BOX担当です。協力されたメンバーの方々、ありがとうございました。

9月29日(土) 於:ほたるの館(巻農村環境改善センター)

IM 都市連合会(Intercity Meeting)

近隣都市数クラブが集まって開かれるロータリーの会合。討論の主な内容は、4大奉仕部門をカバーしつつ、ロータリーの特徴やプログラムなどを検討する。クラブ会員全員参加のこの会合の目的は、会員相互の親睦と知識を広めることであって、さらに、会員にロータリー情報を伝え、奉仕の理想を勉強するために開催される。決議や決定はない。IMへの出席はメイクアップとなる。

プログラム

- 13:00~13:20 開会セレモニー
 13:30~14:20 基調講演 「東日本大震災における自衛隊の実態は」
 防衛省 自衛隊新潟協力本部長 1等陸佐 吉田賢一郎氏
 14:40~16:00 五ヶ浜海岸移動 海岸清掃 16:00~17:15 じょんのび館で入浴
 17:30~19:00 懇親会



星野 健司 会員



坂井会長のお話と重複する部分が多々ございますが、今回のIMで私が感じたことをご報告申し上げます。

往復のバスは三条クラブさんと一緒でしたが、乗車会員が20名弱と、ゆったりと快適でした。

セレモニー終了後、当クラブの5月の例会で卓話をさせていただいた、自衛隊新潟地方協力本部長の吉田賢一郎(一等陸佐)氏が講演されました。今回は1時間程の講演時間でしたので、より詳しく陸上自衛隊の活動が紹介されました。

その後、五ヶ浜海岸にて清掃を行いました。ゴミの多さに50分間皆さん懸命に拾い続け、いい汗をかかせていただきました。

その後、じょんのび館にて入浴後、かなり待たされて懇親会となりました。巻のお姉さん方から心の籠った接待をしていただき、楽しいひと時となりました。

今回のIMは、内容が盛りだくさんで大変でしたが、巻クラブ総勢12名で懸命に運営されている姿に、少人数でもここまでやれるんだという感動を覚えました。



齋藤 嘉一 会員



9月29日、第4分区IMが“ほたるの館”で開催されました。開催テーマは「共学、共働、共汗の奉仕の輪」でした。

講演会の講師は、以前当クラブでも講演された、防衛省自衛隊新潟協力本部長 一等陸佐 吉田賢一郎さんでした。講話の内容は、東日本大震災時の自衛隊の活動について、当クラブでの講話プラスアルファ的な内容でした。

当日の朝は、小雨が降る天気、IMのプログラムにある海岸清掃を本当に行うのか疑問に感じていましたが、講演終了後、五ヶ浜海岸へバスにて移動しました。現地では雨も止み、太陽がちらちら顔を出すような天候になり、無事海岸清掃を行うこととなりました。初めは大したことはないだろうと高をくくっていたのですが、あまりのゴミの多さに、いつの間にか真剣にゴミを拾うこととなり、気がつくと、汗がびしょり流れ出ていて、着替えを持ってこなかったことに後悔し始めていました。私一人でも1時間弱の間に大きなゴミ袋4袋を集めたので、百数十人が参加したと考えるとかなりの量が集まったようです。

当クラブ会長の坂井さんが、「南でもやるか・・・」とつぶやいた言葉に即答はできませんでしたが、開催テーマのうち、共働と共汗については充分達成されたIMであったということは言えると思います。





ご出席の皆様、大変お疲れ様でした。有難うございました。

ロータリーの友

10月号紹介



ロータリーの友 10月号についてご紹介いたします。

〔横組みページから〕

- 1 P-1 R1会長メッセージ「職業奉仕を理解した時……」 R1会長 田中作次
田中R1会長は、クラブで職業奉仕の卓話を聞いた時、ロータリーに対する考え方が一変したといえます。「職業奉仕という考え方を理解してから、自分の仕事や人生の目的に対する態度が完全に変わりました。仕事をする目的とは、ただお金を稼ぐだけでなく、いかに地域社会に貢献し、地域社会や人々の生活をより良くできるかにあると気づいたのです。これを理解したとき、『超私の奉仕』の考え方が理解できました。それから私の人生は変わり、ロータリーでの奉仕に積極的に参加するようになりました」と述べています。
- 2 P-6 今も輝くシェルドンの職業奉仕理念 釧路RC 小船井修一
~9 「社会に、地域に、顧客に、そして従業員に信用・信頼を得ることが、事業活動の継続発展を可能にする」という前提で、現在多くの企業が経営の根幹として活用している手法が「顧客満足、顧客ロイヤリティ」「カスタマーディライト」「ブランディング」などです。これらの向上が利益の源泉になるという考え方は、「最もお客様の満足を得たものが、最も多く報われる」という言葉に変換できます。ロータリーの職業奉仕はシェルドンによって100年前に出来上がった理念でありながら、今日の企業活動理念と根底の部分が全く同じです。
- 3 P-11 よねやまだより 巣立った奨学生たちは、今
米山記念奨学会では、これまでに17,000人を超える外国人留学生を支援してきました。奨学期間終了後、多くの学友が母国や日本で活躍しています。その一例が紹介されています。
- 4 P-16 奉仕を通じて平和を ー田中作次R1会長に聞くー
~20 日本から30年ぶり、3人目のR1会長を アメリカ・エバンストンのR1本部の会長室に訪ね、日本のロータリアンへの話を伺った記事です。
- 5 P-38 心は共に 東日本大震災 震災を知り、考え、活動する
~39 360km離れた合同IMと貨物フェリー支援活動
2770地区第11グループ(埼玉県)と第2520地区第6分区松塩ゾーン(宮城県)の合同IMが開催されました。

〔縦組みページから〕

- 6 P-2 Think globally Act locally 思考は世界と共に実践は地域と共に
~6 日本社会事業大学理事長 潮谷 義子
家族は漂流しています。今日の日本の状況、誰かが変えてくれるのではなく私達一人一人が変化を求めて役割を担い、仲間を作り、そして使命感の中に立って行くときに、変化が始まっていくのではないのでしょうか。
- 7 P-7 この人この仕事 品質管理を徹底したワインづくりを続ける
~9 職業を通じて会員個人を紹介します。
今回は松本南RC (株)アルプス会長 矢ヶ崎啓一郎会員です。

以上、興味深い記事をご紹介致しました。ぜひご一読下さい(会報委員会)

次週例会 10月29日 「米山月間」米山奨学生 ツァイプトン・ドルジ君

次々週例会 11月 5日 「職場例会」 12:30~ 於:(株)田中衡機工業所



表紙について

あの日の一枚・・・「第4・5・6分区IGF」風景
~ * 船上での手に手つないで * ~

1971年9月27・28日於:妙高赤倉ホテル

三條南ロータリークラブ週報

2012.10.1

No.2053 No.11